



第2回まちづくり交付金評価委員会

# 宇都宮大学東南部地区の事後評価について

平成24年11月16日

都市整備部 東部区画整理事業課

住めば  
愉快だ  
宇都宮

UTSUNOMIYA





# (1) 地区のまちづくりの経緯について



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【当初計画（平成20年1月）】

事業	事業名	内容
公園	街区公園	3箇所
土地区画整理事業	宇都宮大学東南部第1地区	面積 48.2ha
	宇都宮大学東南部第2地区	面積 41.8ha
まちづくり活動支援事業	宇都宮大学東南部第1地区	面積 48.2ha
	宇都宮大学東南部第2地区	面積 41.8ha
	安全巡回ボランティア活動支援	面積 90.0ha



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第 1 回計画変更（平成 2 1 年 3 月）】

### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容

### ・ 事業期間等の変更：計画期間内における事業の実施年度変更 等



# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第 2 回計画変更（平成 2 2 年 3 月）】

### ・ 事業の追加

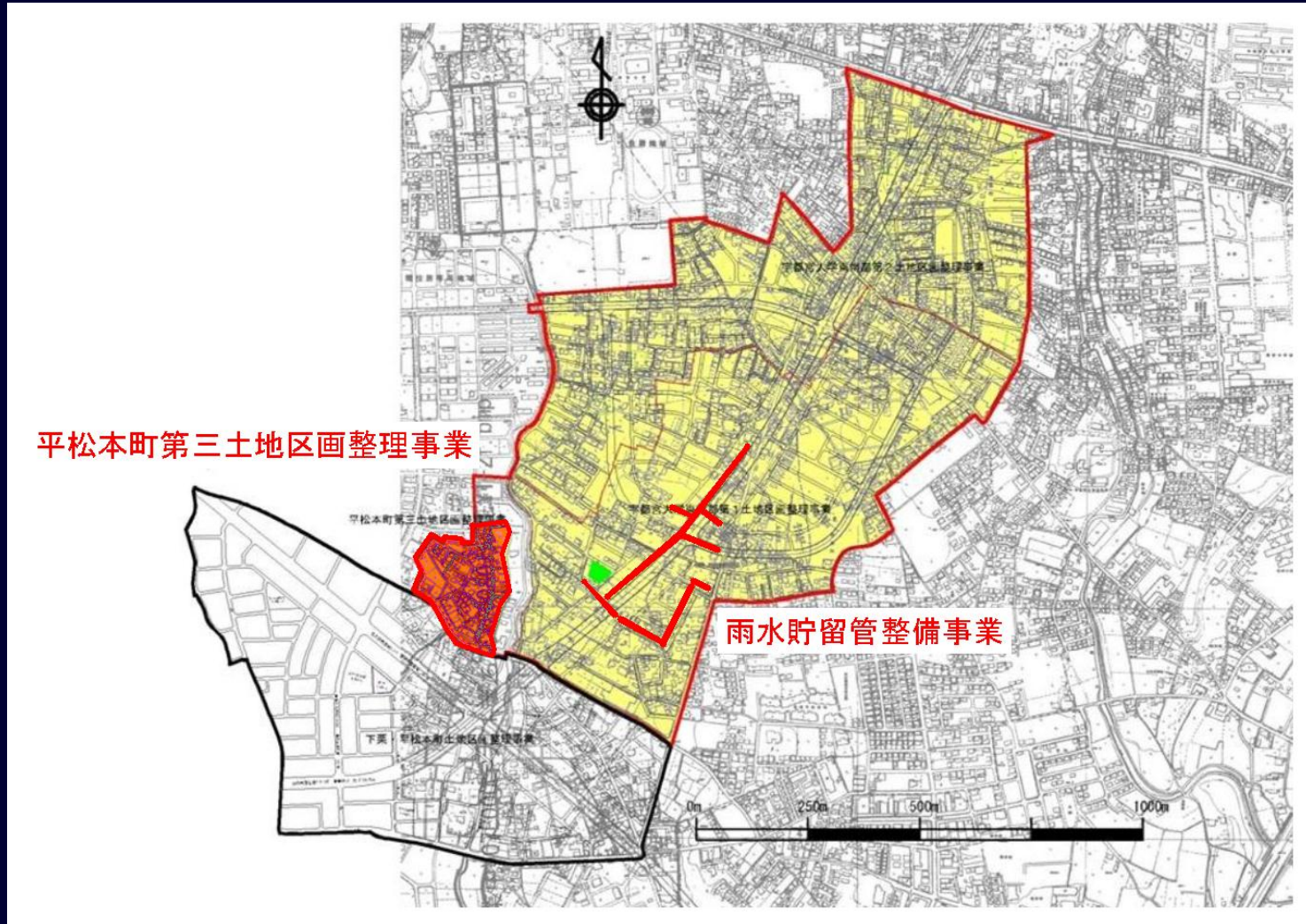
事業	事業名	内容
土地区画整理事業	平松本町第三地区	面積 3.9ha
地域創造支援事業	雨水貯留管整備事業	延長 900m

### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容
土地区画整理事業	宇都宮大学東南部第 1 地区	事業費 10億円増額
土地区画整理事業	平松本町第三地区	事業費 3.69億円追加
地域創造支援事業	雨水貯留管整備事業	事業費 2.64億円追加

### ・ 事業期間等の変更：計画期間内における事業の実施年度変更 等

# 第2回変更 追加事業





# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第3回計画変更（平成23年3月） 】

### ・ 事業の追加

事業	事業名	内容
地域創造支援事業	河川管渠整備事業	延長 210m

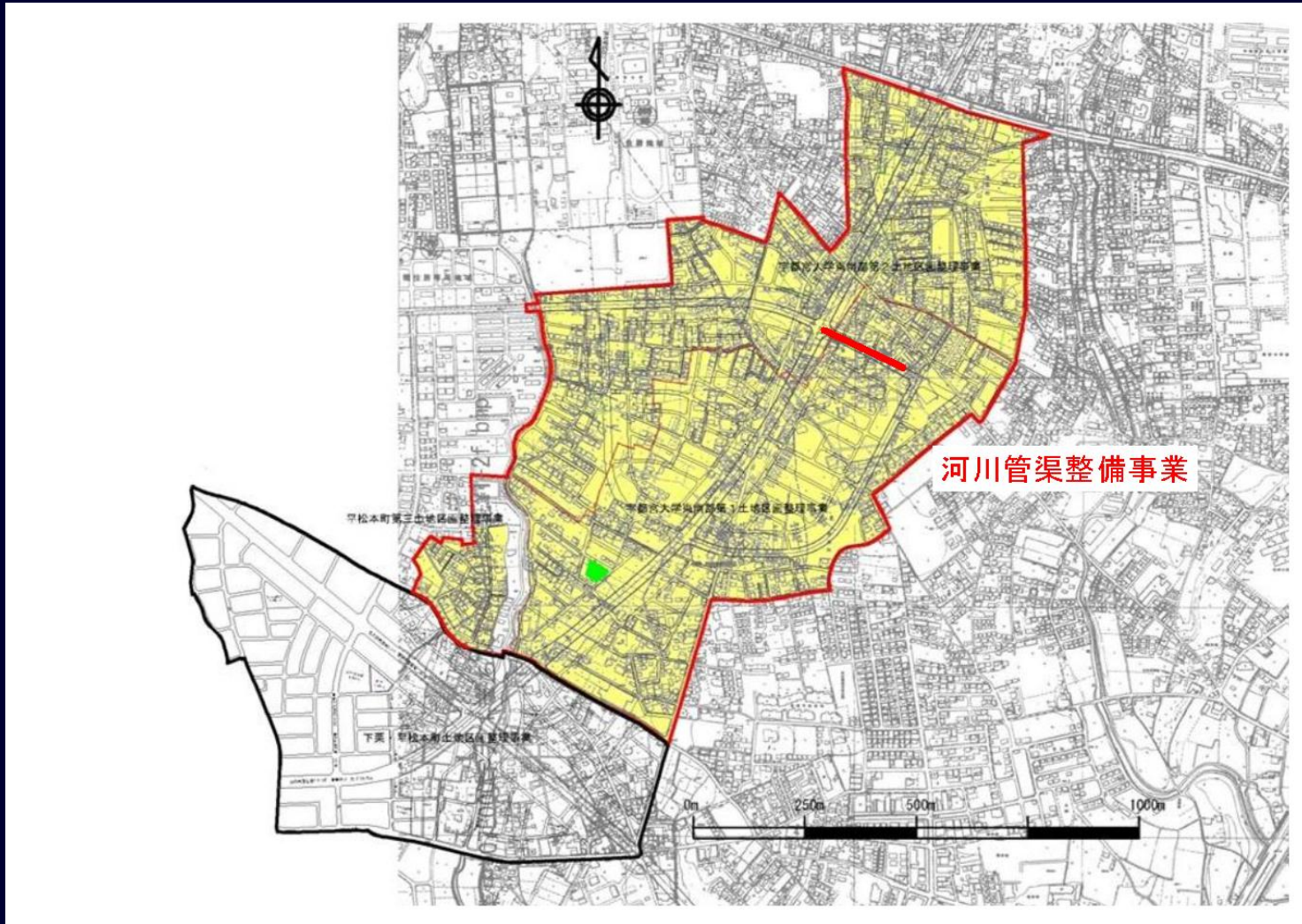
### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容
土地区画整理事業	宇都宮大学東南部第1地区	事業費 7.5億円増額
土地区画整理事業	平松本町第三地区	事業費 0.12億円増額
地域創造支援事業	河川管渠整備事業	事業費 4.61億円追加

### ・ 事業期間等の変更：計画期間内における事業の実施年度変更 等



# 第3回変更 追加事業



住めば  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA





# 地区のまちづくりの経緯について



## 【 第 4 回計画変更（平成 2 4 年 3 月）】

### ・ 事業の追加

事業	事業名	内容
地域創造支援事業	雨水管渠整備事業	延長 125m

### ・ 事業規模の変更

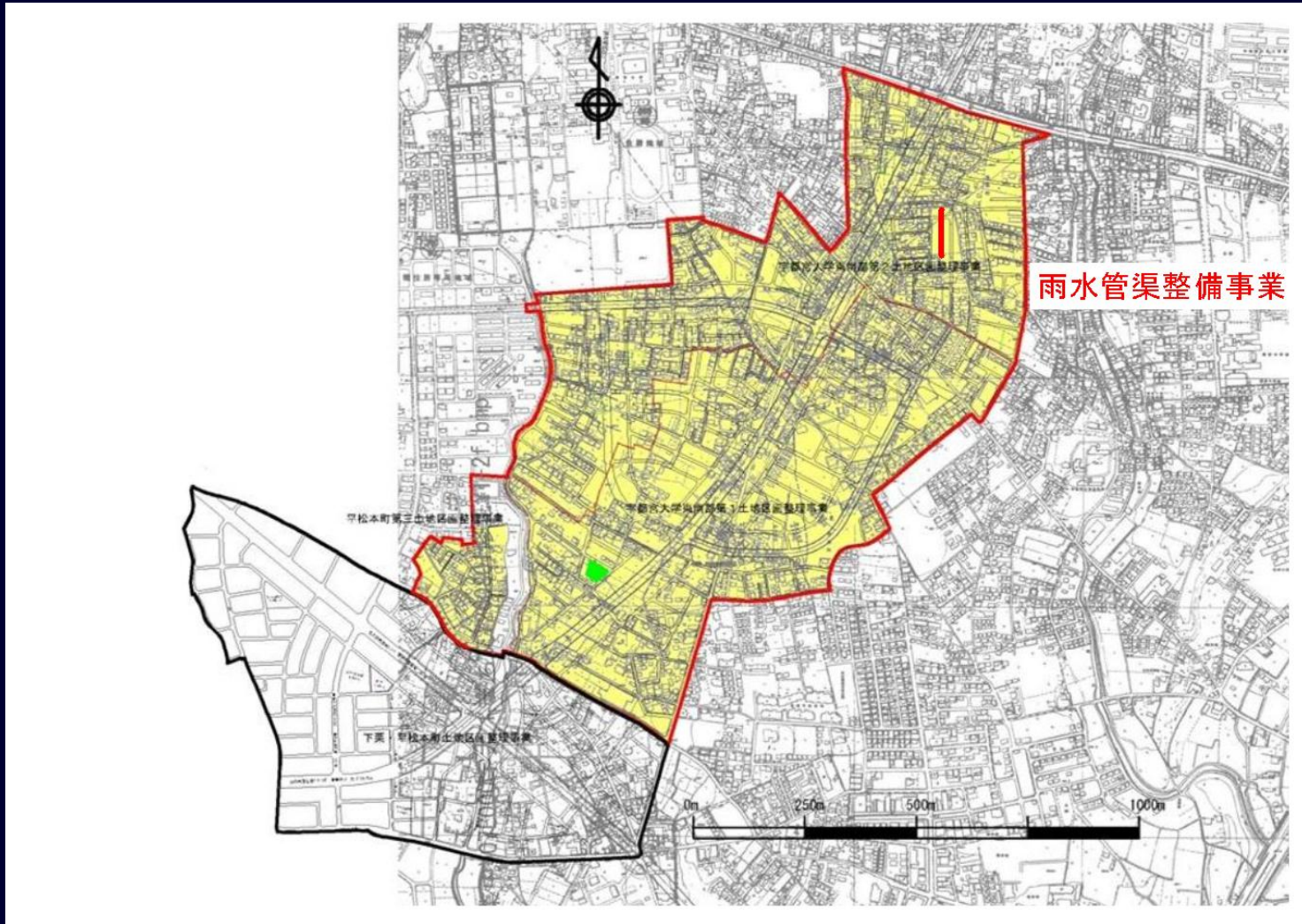
公園：街区公園	
変更前	3箇所
変更後	2箇所

### ・ 事業費の精査

事業	事業名	内容
公園	街区公園	事業費 0.582億円減額
地域創造支援事業	雨水管渠整備事業	事業費 0.11億円増額

### ・ 事業期間等の変更：計画期間内における事業の実施年度変更 等

# 第4回変更 追加事業





## (2) 事後評価について





# ①方法書について

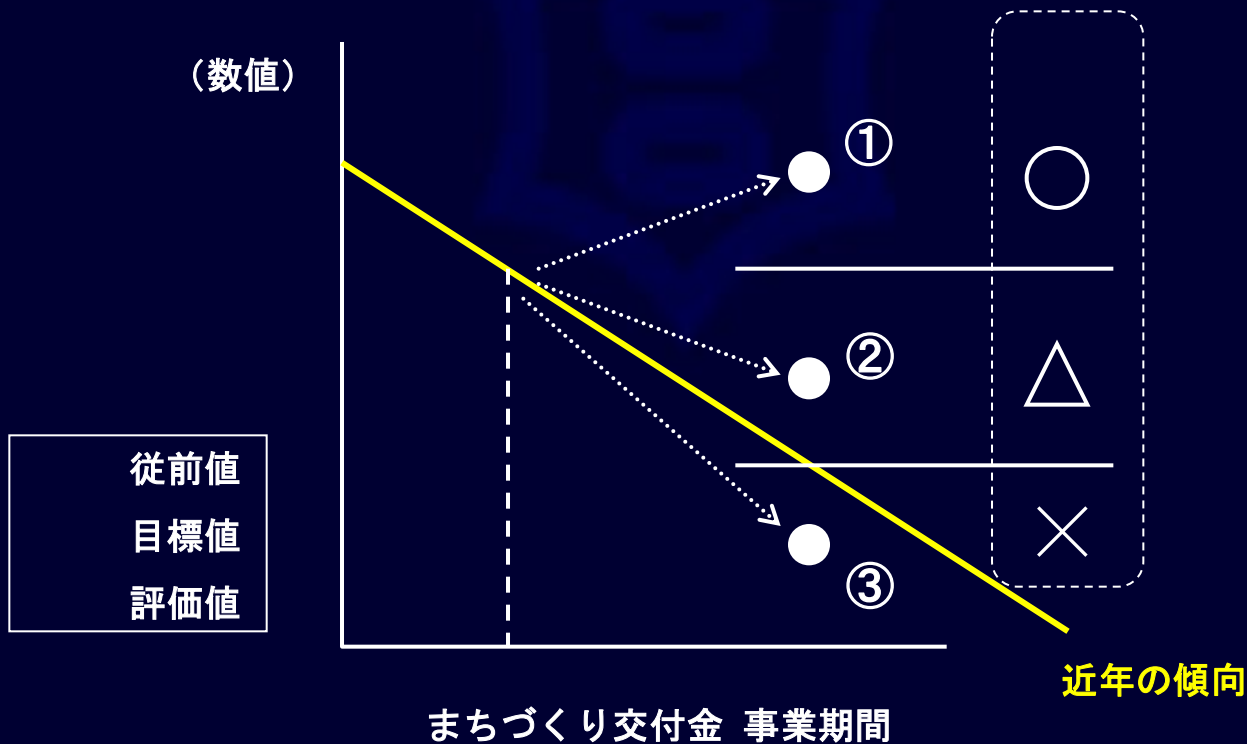


## 方法書とは…

事後評価の実施にあたり、『成果の評価』『実施過程の評価』等について、  
時期・作業内容・方法をあらかじめ設定し、  
事後評価を円滑に進めるための『評価の実施計画書』。

## ②成果の評価について

評価の基準	達成度
①評価値が目標値を上回った場合	○
②評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合	△
③評価値が目標値には達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合	×



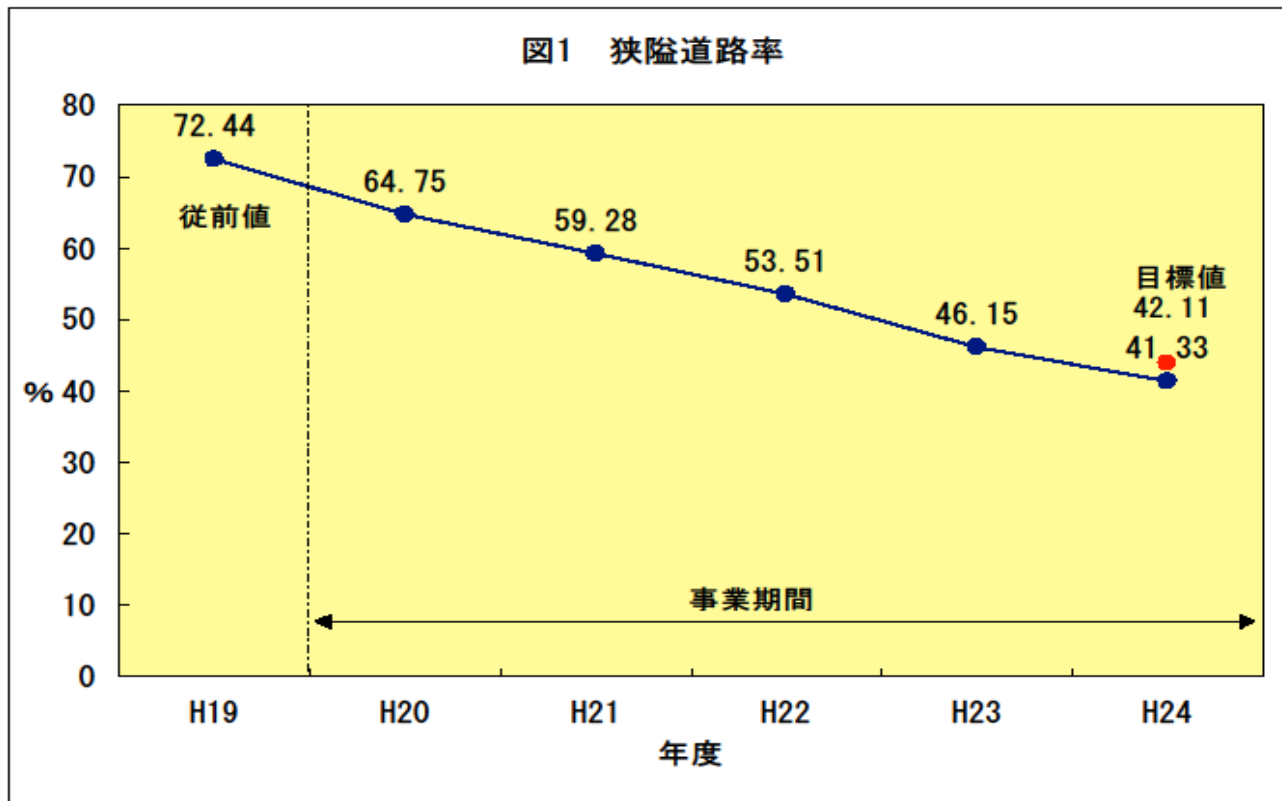


# ②成果の評価及び③効果発現要因について



## 【指標 1 : 狭隘道路率】

指標	単位	従前値 (H19)	目標値 (H24)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
狭隘道路率	%	72.44	42.11	41.33	○	



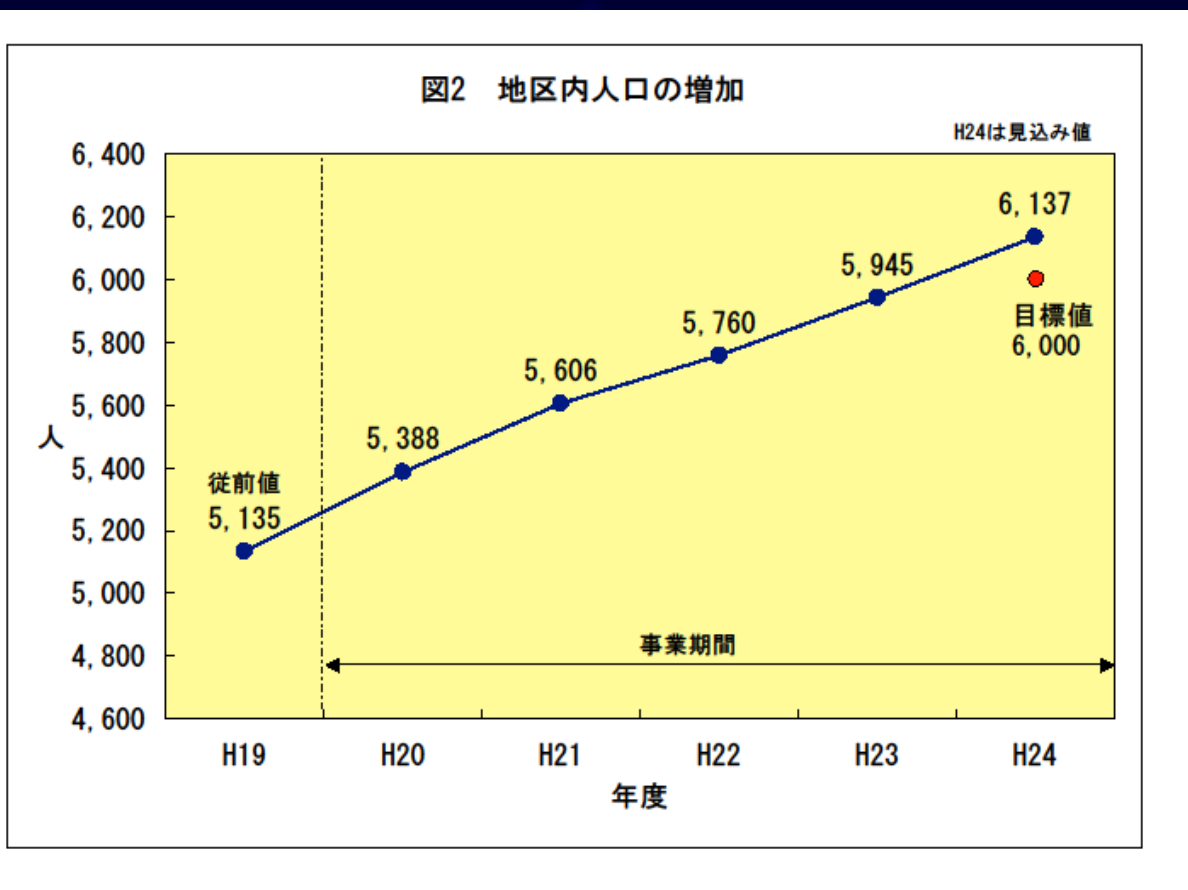


# ②成果の評価及び③効果発現要因について



## 【指標 2 : 地区内人口の増加】

指標	単位	従前値 (H19)	目標値 (H24)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
人口増加	人	5,135	6,000	6,137	○	





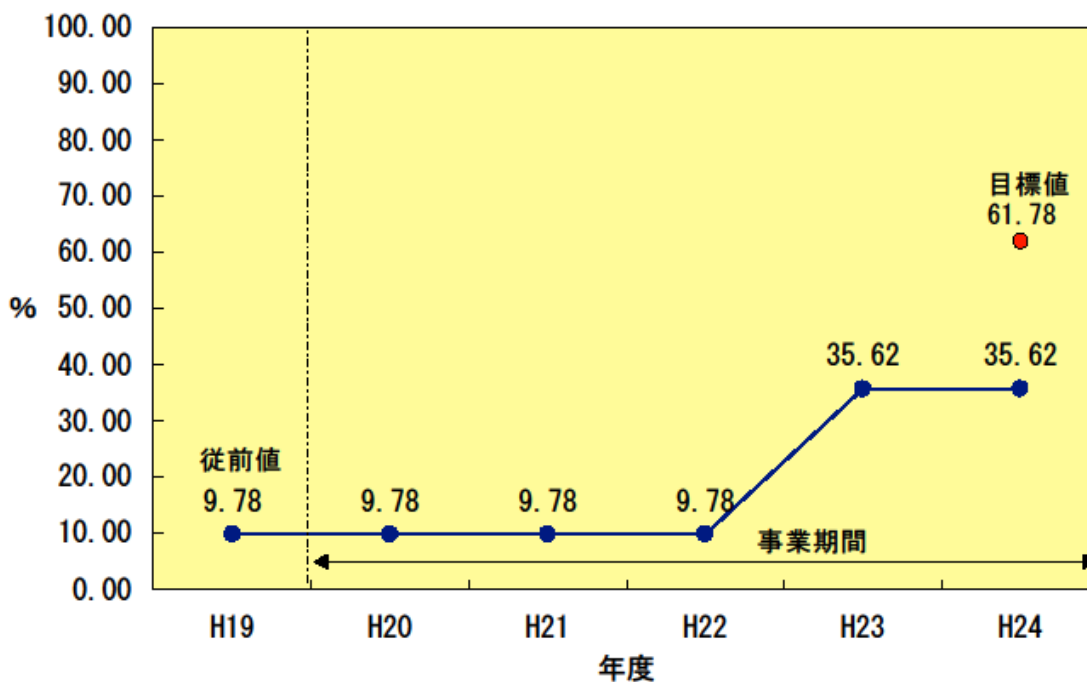
# ②成果の評価及び③効果発現要因について



## 【指標3：公園整備率】

指標	単位	従前値 (H19)	目標値 (H24)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
公園整備率	%	9.78	61.78	35.62	×	なし

図3 公園整備率





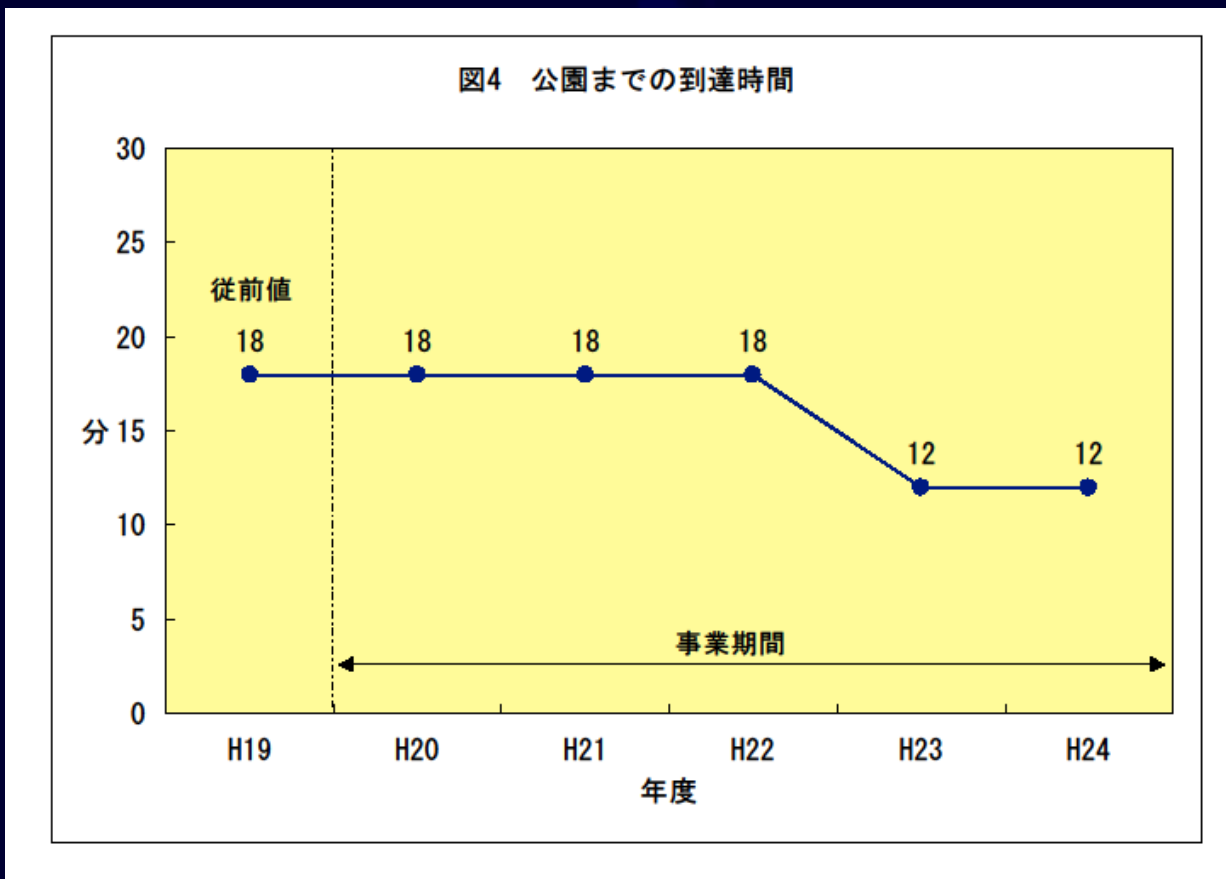


# ①成果の評価及び②効果発現要因について



## 【その他の指標：公園までの到達時間】

指標	単位	従前値 (H19)	目標値 (H24)	評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み
歩行時間	分	18	—	12	—	—





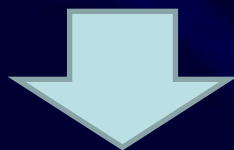
# ①成果の評価及び②効果発現要因について



【定性的な効果発現状況】

土地区画整理事業の進捗により・・・

- ・住居等の立て替えが増加
- ・地区内の老朽住宅が減少



防災性の向上に加え、良好な街並みが形成



## ④実施過程の評価について



### □モニタリング

実施していない

### □住民参加プロセス

地元自治会と共にワークショップの開催

### □持続的なまちづくり体制の構築

公園愛護会設置に向けた働きかけを行う

⇒平成22年4月28日設立





## (3) 今後のまちづくりについて





# 今後のまちづくり方策について



## 【まちの課題の変化】

- 区画道路の整備 ⇒
  - ・ 狭隘道路や行き止り道路が解消
  - ・ 家屋移転による老朽住宅の立て替え
  
- 良好な市街地の形成 ⇒
  - ・ 不法投棄が減少
  
- 公園整備 ⇒
  - ・ 地区住民の憩いの場が形成
  
- 公共下水道整備事業 ⇒
  - ・ 道路の開通と汚水の供用開始による地区内における生活環境の改善
  
- 雨水貯留管整備事業
- 雨水管渠整備事業 ⇒
  - ・ 地区内の水捌けが改善
- 河川管渠の整備事業



# 今後のまちづくり方策について



## 1. 安全・安心で良好な住環境の形成

- ・道路やライフラインを整備するとともに、公園等の住民の憩いの場を形成する。
- ・非常時における避難場所としての利用を図ることで、住民にとって安全で、安心して生活できるような住環境を整備する。

## 2. 安全・安心な市街地の形成

- ・災害時において、緊急車両の円滑な通行を確保するため、都市計画道路や区画道路の整備を促進し、地区内の防災向上に努める。



# 今後のまちづくり方策について



## 3. 計画的な公園整備

- ・ 公園予定地周辺の建築物の速やかな移転や道路整備に努め、公園の整備を円滑に進める。
- ・ 地区の周辺においても公園が不足しているエリアがあることから、機会を捉えて整備を進める。

## 4. 都市型水害対策の更なる推進

- ・ 本地区及び周辺地域では、大雨時に浸水被害が発生しており、治水安全度のいっそうの向上を図るため、河川管渠の整備を推進する。